

広報 しばた

5 since1961
2017.MAY
No.667

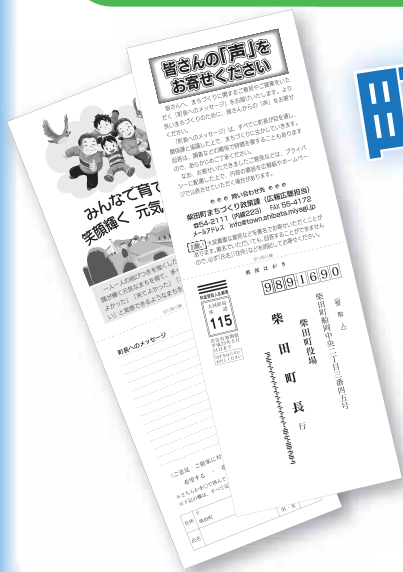


1年生を迎える会

桜色に染まった船岡城址公園で、西住小学校の2年生から6年生の児童が、1年生を迎える会を行いました。小学校に入学したばかりで緊張気味の1年生を上級生が支えるように温かく迎える姿がとても印象的でした。

皆さんの「声」

町長へのメッセージ についてお答えします



町民の皆さんから、より良いまちづくりのため、ご提案いただいた「町長へのメッセージ」。昨年度は121件のご意見・ご提案をいただきました。そのメッセージの中から一部を紹介します。

問まちづくり政策課 ☎54-2111

防犯灯の整備について

北船岡側のさくら歩道橋から柴田大橋の白石川沿いの道は、夜になると真っ暗で、ライトを持っていても危険を感じることがあります。防犯灯を増やし安心して歩けるようにして欲しいです。

防犯灯の設置については、町（行政）と自治会（区会、町内会など）が役割を分担しながら進めています。交通量の多い幹線道路に設置する防犯灯は、町が整備します。

地域内の生活道路に設置する防犯灯は、自治会が町の補助金を活用し、自治会費などの予算で設置していただきます。設置後の電気料金の支払いや、設備の修繕などは町が行います。

ご指摘の区間は、幹線道路として町が防犯灯を設置する区間になりますが、ま

ずは、班長さんなどの自治会役員に相談いただければと思います。

町では、今後も学校周辺や通学路などを中心に防犯灯の整備に取り組んでまいります。



幹線道路に設置されている防犯灯

待機児童の解消、 保育施設の増設について

保育所に入所を申込みましたが、入れませんでした。働いている人を優先するの

はわかりませんが、求職中の人にとっては狭き門だと思います。待機児童の解消、保育施設の増設をしてください。

平成27年3月に「子ども子育て支援事業計画」を策定しました。この計画は、平成31年度までに、小規模保育などで預かる0歳から2歳までの子どもの定員数を増やす計画で、事業者の誘致を図っています。

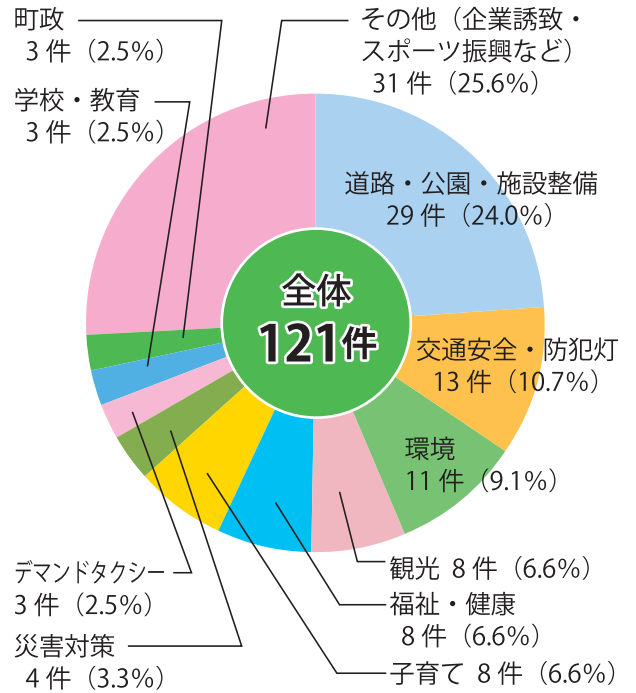
平成28年度までに小規模事業所3カ所と家庭的保育施設1カ所を認可して44人の定員増となりました。また、3歳以上の就学前の子どもについては、町立保育所と民間の幼稚園での預かり保育を推進していきます。子ども子育て支援事業計画は、小規模保育施設の利用希望調査を行い、待機児童の解消を目的に策定したもので、徐々に事業所数を増やしているところです。今後も事業所の誘致に力を



保育所では、一時保育も利用できます

入れていきます。
求職中の方につきましては、保育所の一時保育が利

平成28年度にいただいたメッセージの内訳



ぼくは柴田町が大好きです。富谷町が富谷市になったように、もっと人口がふえるようにがんばってください。

人口がふえるように

用できますので、面接や冠婚葬祭などで一時的に保育が必要な場合は、保育所へご相談いただき、ご利用登録をお願いします。

今、日本では人口がへり続けています。柴田町は今のところ人口がふえて元気な町となつていますが、将来はへつていくことが予想されています。ですから、今は人口があまりへらないようにしようと、農家の人も、商店の人も、子どもも、高れい者の人も、しょうがいがある人も、みんながくらしやすい町にするようにみんながまちづくりにがんばっているところです。

今後さらに柴田町の良いところをたくさんの人に伝えて、ファンになつてもらい、一人でも多くの人が柴田町を好きになつてもらえるようにがんばっていきますので、これからもおうえんよろしく願います。



「槻木駅と周辺を明るくする会」の清掃活動

暮らしやすい町に感謝しています

常日頃、暮らしやすい柴田町に感謝しています。一昨年前、他の市から引越して、初めての大雨被害にとっても落ち込みました。しかし、対策をしていただき、今年の台風時は家の回りが増水することなく済み安心しております。まだ工事は完了していないようですが、大雨でも安心して過ごせるようになったことに心から感謝しております。

休みの日は児童クラブを利用しており、先生方の対応も良く気持ち良く利用し



平成31年度完成予定の鷺沼排水区5号調整池

ています。公園の整備も定期的にしてもらい、本当にきれいな町だと感謝しています。これからも悪い点は早めの対策を、良い点は継続していただければと思います。

お願い

大変貴重なご意見などをご匿名でお寄せいただくことがあります。匿名でいただいても、回答することができませんので、ぜひ「氏名」「住所」を明記してお寄せください。

特集 2

まちを歩こう

船岡フットパスコース

新緑が美しい季節になり、外に出たくなる、歩きたくなる季節になりました。

歩くことには、スポーツ・健康的な要素だけでなく、色々な楽しみもあり

ます。行きあった人と挨拶したり話したり、立ち止まって景色や花を眺めてみ

たり、吸い込まれそうな横道に入ったり、寺社仏閣に立ち寄ってみたり、趣のある喫茶店を見つけてお茶し

てみたり、あるいは一人でも思いにふけてみたり

……。実に様々な味わい方があります。歩くことで見えてくる景色を楽しむのがフットパスです。

花と河の道コース

船岡の二大観光スポットと聞かれれば、白石川堤一目千本の桜並木と船岡城址公園でしょう。その両方を満喫する欲張りな基本コースです。

白石川堤はウォーキングにも人気の道。対岸の山々



新緑の白石川河川敷（花と河の道コース）

が目隠しになって蔵王連峰が見え隠れする変化に富んだ景観となっています。水辺には水鳥や海鳥もいて、桜の季節以外にも楽しく散策できます。

四季の花に彩られる船岡城址公園はかつて平山城だったこともあり登り坂が多いですが、それだけに見晴らしの良さは格別。脇道があるため、自分の好みや体力に合わせて道を選べます。

山を下れば、最後は歴史を感じさせる寺社や黒塀の建物を訪ねる城下町散策となります。

船岡コース

柴田町のフットパスコースなどを紹介したホームページを開いています。

HP <http://www.town.shibata.miyagi.jp/footpath/>



問まちづくり政策課 ☎54-2111

二つの時代を巡る道コース

船岡の町を形作った江戸時代の藩政期から昭和の第一海軍火薬廠の時代を辿るコースです。船岡城を横した船岡駅から、船岡城の鬼門（北東）に置かれた蓮華寺へと進んでいきます。その先にある仙台大学は、かつての海軍火薬廠の敷地跡にあり、火薬廠に携わった人たちの住居の町割りが色濃く残っています。そしてその二つを巡る道の端々には蓋がけされた用水路や、埋め立てられた用水路跡の道があり、町の歴史を支え続ける農業の水の道となっています。

登城の道コース

かつて船岡城（舟岡要害）に勤める武士たちが登城した姿を想像し、武士になったつもりで歩く。そんな浪漫溢れるコースです。船岡駅をスタートして太子神社から回り込むと、正面には白鳥神社の赤鳥居がかすかに見えます。道を進むと、かつて下級武士が住んでいた地域から、黒塀の商家や蔵が並ぶ本町通りを経て、家老などの上級武士が住んでいた地域を通り、船岡城址に辿り着きます。地区ごとに家々の区割りや広さに、藩政期の名残が見られます。

館山スカイラインコース

船岡城があつた館山（四保山）と山崎山が作る稜線「スカイライン」の道を歩くコースで、里山ハイキングコースでもあります。魅力の一つは雑木林と気持ちの良い落ち葉道。また、道を進むに従い周囲の町が見える見通しの良い景観で、仙台大学方面や、角田・丸森方面、大河原市街地から蔵王まで見渡すことができます。そして、船岡城址公園山頂の船岡平和観音像に至る道は、勾配が緩やかで歩きやすいのもポイントで



秋葉神社
(二つの時代を巡る道コース)



旧家の黒塀（登城の道コース）



城址公園山頂へと至る道（館山スカイラインコース）



館山からの眺め（館山スカイラインコース）

す。雑木林の彩りと船岡城址公園の花があり、四季によつて異なる彩りが楽しめます。



135

柴田町長 滝口 茂

台湾に行ってきた。目的は二つです。

一つは、東日本大震災からの復興に際し、台湾の皆さんからの

支援に対する御礼と、平成28年2月6日に発生した地震により被害を受けた台南地域へのお見舞いのためです。

二つには、台湾からの観光客を宮城県に呼び込むためのプロモーション活動を行うためです。

午前7時30分に仙台空港からフライトし、福岡空港で乗り換えて台湾の桃園空港に着いたのが午後2時(日本との時差1時間)です。何度か外国を訪れていますが、空港に着陸した際に窓から見える日本とは異なる景色に、また外国に來たのだからとつい感激してしまいます。しかし、今回初めて目にした台湾の景色は、あまり日本とは変わりなく見えました。

台湾の新幹線に乗って、一路台南市へ。新幹線からは、散居した集落や水田が切り目なく続き、密度は違いますが、東京から大阪までのベルト地帯と同じような風景が続いていました。私は西側に座っていたので、限りなく開

台湾訪問雑感

けた平野部しか見ることができなかつたのですが、台湾には富士山より高い山があるそうです。日本が台湾を統治していた際、日本で一番高かった山が新高山だったそうです。真珠湾攻撃の際に使われた暗号「新高山登れ1208」はここからきていることを初めて知りました。

昔、台湾には多くの日本人が住んでおり、今回一緒に参加した、ある首長さんの叔父さんも台南で警察官をしていたそうです。

多くの方々が親日で、その日の夜には台南市台日友好交流協会の皆さんとの夕食会がありました。そこで印象に残ったのは、「今の80代、90代のお年寄りは日本語が話せるので日本に好意を持っているが、私たち50代は日本と交流する機会がそう多くないため、日本のことをあまり知らない。これからは小さな子どもの頃からの交流が大切です。皆さんはインバウンドのためにいらっしゃったのでしょけれど、台湾へのアウトバウンドも一緒にしないと交流は長続きしません」という歓迎挨拶でした。

私はあまりにも台湾のことを知らなすぎたことを恥じる旅となりました。

ふるさと柴田音頭 完成

柴田町を愛する方々が、町の「名所・良いところ・住みよい町」をテーマに制作した「ふるさと柴田音頭」をご紹介します。

ふるさと柴田音頭

作詞 本田 伝
補作 斎藤 裕詩
作曲 斎藤 裕詩

一、ハアー

ここは県南 柴田の町ヨ

春は桜に 秋は菊

花で飾った 城址公園(ソレ)

空は青空 心もはずむ

住んでうれしい 柴田町

ハアー ヨイヨイヨイトサ

二、ハアー

ここは県南 桜の名所

日差したやさぬ 青空で

光輝く 太陽の村(ソレ)

心晴ればれ 空気がうまい

住んで喜ぶ 柴田町

ハアー ヨイヨイヨイトサ

三、ハアー

ここは県南 白石川ヨ

生きる喜び 与えられ

見ては楽しい 彼岸花(ソレ)

笑顔たやさぬ 人情も厚い

住んで良いとこ 柴田町

ハアー ヨイヨイヨイトサ

四、ハアー

ここは県南 槻木の里

ゆずの北限 雨乞の

香りほのかに つつまれて(ソレ)

イチヨウ落ち葉を

踏みしめながら

住んで楽しい 柴田町

ハアー ヨイヨイヨイトサ

五、ハアー

ここは県南 観音様ヨ

世界平和と 手を合わせ

老いも若きも 輪になって(ソレ)

唄おオふるさと 柴田音頭を

住んでみたいな 柴田町

ハアー ヨイヨイヨイトサ



画：保科 毅



後援 柴田町 柴田町社会福祉協議会
柴田町文化協会
柴田町民謡連合会



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シリーズ34

健康推進課 TEL 55-2160 FAX 55-4172

第34回のテーマは、「みんなで歩こう！」です。

ウォーキングは健康にとっても良い有酸素運動です。誰もが簡単にでき、体への負担が少ない運動として高齢期の方にもお勧めで、国の調査でも常に「今後始めたい運動」の上位に入っています。

運動のきっかけづくりとして、町ではウォーキング講座「みんなで“歩こうぞ”」を開催し、現在3つのウォーキングサークルが活動中です。このうち、今回は「カタクリ」サークルについてご紹介します。

しばたの郷土館から山田沢浄水場周辺までの往復を7000～8000歩、1時間15分かけてみんなで楽しく歩きました。参加者は15人で、「気持ち良かった!」との感想が多く聞かれました。

参加者の感想

- 季節を感じながら歩くことでとても気分が良いです。
- “決まった日時が決まった場所に来ると誰かと一緒に歩くことができる”ので気楽に参加できます。
- みんなで歩くことで、ウォーキングが楽しみに変わり、運動の継続につながっています。
- いつまでも自分の足で歩けるように、ウォーキングサークルに参加しています。



ウォーキングに興味のある方、ぜひ一緒に歩きましょう!!

現在活動中のサークルをご紹介します。「この時間」の「この場所」からみんなでウォーキング!!

カタクリ

活動日時 第4火曜日 10:00～11:00
 集合場所 しばたの郷土館前
 コース 館山周辺

元気サークル

活動日時 第2月曜日 10:00～11:00
 集合場所 槻木生涯学習センター
 コース 槻木周辺

歩こう会

活動日時 第2火曜日 10:00～11:00
 集合場所 船迫生涯学習センター
 コース さくら歩道橋周辺

新規の参加者大歓迎! 予約なし! 集まった方々で歩きます!

- 雨天時の参加は個人の判断でお願いします。
- 体調にあわせ無理せずウォーキングをしてください。



保健師より ワンポイント アドバイス

ウォーキングには“若返り効果”があると言われています。実際サークルで活動している方々は皆さん若々しく生き生きとしています。いつまでも元気でいられるよう、柴田町のウォーキング人口アップを目指し「みんなで歩こう!」

広 告

広 告

まちかど NEWS



しばた千桜橋と共に新たな観光スポットに。



白石川と一目千本桜がデザインされたモニュメントが公開されました。

白石川堤外地親水公園オープン NEWS 愛称は「白石川千桜(せんおう)公園」

町の新たな観光名所として、しばた千桜橋の西側に整備を進めてきた白石川堤外地親水公園が3月30日(木)に完成しました。オープンセレモニーで滝口町長は、「桜まつりよりもとより、四季折々に観光客の憩いの場や、交流の場にしていきたい」と話しました。ウッドデッキやモニュメント広場、水場を渡る太鼓橋や飛び石が整備され、レンギョウやスイセン、ムラサキハナナなど様々な草花が咲く公園には、桜越しに蔵王連峰を見渡しながらくつろぐ、家族連れで賑わっています。

ドキドキワクワク NEWS

4月4日(火)、町内3つの保育所(船岡、槻木、西船迫)で入所式が行われました。当日は88人の子どもたちがお父さん、お母さんに付き添われ、入所式に参加しました。

槻木保育所では、入所式会場に堂々と子どもたちが入場し、保育士から一人ひとり名前を呼ばれると、「はいっ」と大きな声できちんとお返事をしていました。

また、保育所のお兄さん、お姉さんから童謡「チューリップ」の歌のプレゼントがあると、子どもたちは体を揺らしながら一緒に歌い、元気な声が会場に響きました。



お友だちいっぱいできるかな。

告 告

告 告

船岡城址公園の歴史を巡る



山本周五郎の文学碑前で柴田町の古い歴史を解説。

今年3月に「しばた歴史まち歩き帖（船岡編）」が発行されました。「この地図を片手に、城下町・船岡の歴史に触れながら歩いてみてはいかがでしょうか（しばた歴史観光ガイドの会 豊川光雄会長）」



町内の観光ボランティア団体「しばた歴史観光ガイドの会」が主催した、船岡城址公園内の観光ポイントや石碑などを廻りながら歴史を学ぶツアーが4月5日（水）に開催されました。「しばた歴史観光ガイドの会」は、観光ガイドのほか、ガイドブックの編集なども行っています。

満開の桜と爽やかな笑顔 「柴田さくらマラソン」



親子で桜並木を快走。

4月15日（土）、柴田さくらマラソン実行委員会主催の「第11回柴田さくらマラソン」が開催され、3,200人のランナーが、桜が満開の柴田町を駆け抜けました。応援フラッグを振る地域住民の皆さんからの声援を受けて、ランナーはそれぞれのベストタイムでのゴールを目指します。2 km男子小学5年の部で1位になった青木輝汰さん（相馬市・小学校5年）は、「ずっと目標にしていた一番になって良かったです」と爽やかな笑顔を見せてくれました。

視覚障がい者交流会 「四季さくらカフェ」開催



今後も定期的で開催される予定です。

町内の視覚障がい者や支援者でつくる団体「柴田視覚障がい者福祉協会『四季さくら』」が主催した交流会が、4月17日（月）に町地域福祉センターで開かれ、25人が参加しました。視覚障がい者や支援者が気軽に集まり、情報交換する場を設けようと開催されたもので、参加者同士、お茶を飲みながら和やかな雰囲気での交流を深めていました。大河原町から参加した佐藤長一さんは、「なかなか情報交換の場がないので、このような交流の場があるのは良いことだと思います」と、初めての交流会に満足されていました。

広告

広告

新行政区長を 紹介します

4月1日付けで、3区、11D区の行政区長が交代しましたのでご紹介します。

11D区区長



柴崎 久利
(しばさき ひさとし)

3区区長



渡邊 福男
(わたなべ ふくお)

こうほう 文芸

短歌

「名も無い」と人はいふけど名をしらず
名も無い草にも名前はあるなり
船岡 可沼 妙子

国中の涙を誘い稀勢の里
痛みに耐えて賜杯を抱く
西船迫 三澤 精一

さつきまで泣いてた孫ももう笑顔
霧も晴れてく太陽の村
本船迫 森田 眞六

川柳

広告にたまされ易い病氣持
梶木 大宮 二郎

福寿草我が家の庭に春が来た
船岡 阿部 美代子

一年生学校会社へ足弾む
梶木 村上 紫寿

野鳥にマスク人間にワクチンを
西船迫 安ヶ平良三

じじばばの家が遠のく習い事
西船迫 後藤 文子

俳句

からし菜を摘みて夕げの膳にのせ
船岡 可沼 妙子

火星接近でて虫の角うごくうごく
石母田星人

納骨へ向かふ田園聖五月
鈴木 三山

地藏菩薩耳朶ふくよかに五月来る
相馬カツオ

結界は横木いつぼんほととぎす
鈴木 幸子

風光る絵馬は鳥居のかたちして
鈴木 清子

老鶯や方程式をやつと解く
鎌形 清司

春霞過去を写さぬ鏡拭く
小島 米子

海彦のやつて来さうな青葉潮
齋藤 善則

朝日射す桜並木を独り占め
西船迫 後藤 文子

使はれも仕舞はれもせず春炬燵
下名生 笠松ふみ子

陽が笑う新芽かわいや風匂う
船岡 安藤 節子

人恋し小犬のふぐり賑やかに
西船迫 安ヶ平奈津枝

はらはらと散りゆくさくら愛おしい
西船迫 下浦 智子

春来たり歯の無い歯ぐきみがく今朝
菲神 葛

ウオーキングうぐいす鳴きて笑顔なり
西船迫 玉手みき子

寒さむや窓の結露の画用紙に
孫絵描きしへのへのもへじ
船岡 伊藤タイ子

若人の清しき短歌詠みし時
ふわあと全て軽やかになり
船岡 沢田 順子

飲み友は遺影となつて吾れを待ち
モノリザとなりそつとほ、笑み
大槻 信吉

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで5月8日(月)までご応募ください。 圃 まちづくり政策課 ☎54-2111

告 告

告 告



柴田町の 記憶 をたどって

5月5日は子どもの日。
子どもたちが楽しそうに遊ぶ姿は、
今も昔も変わらないものです。



昭和61年の太陽の村。5月5日は子ども連れの家族で大賑わい。



平成4年の太陽の村。紙折の「兜」をかぶり、急坂を駆け上る子どもたち。

こども美術館



東船岡小学校3年
阿部 秀美さん

「楽しいなわとび」(紙版画)



東船岡小学校3年
相馬 結衣さん

「なわとび大好き！」(紙版画)



広 告

広 告

広 告

広 告

思いを胸に Vol.43

『子どもたちの未来のために震災復興を進めていきたい』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



移動式クレーン車を操作する岡崎さん



サクラ工業株式会社

岡崎 勝也さん(33歳)
おかざき かつや

岡崎さんが仕事をするうえで心掛けて
いるのは、安全第一です。「移動式クレー
ン車を操作するときやシートパイルの打
抜作業のときは、一つの小さなミスが大
事故につながり、命に関わるので常に緊
張感を持って行っています」と話します。
また、今後の目標を尋ねると「住民の方や
子どもたちの未来のために震災からの復
興を少しでも早く進めていきたい」と力
強く答えてくれました。

20代や30代の若い従業員が多く活気が
あるサクラ工業ですが、その中でもリ
ーダー的存在で、年に数回従業員の家族も
集めてのバーベキューや2年に一度の社

下名生にあるサクラ工業株式会社は、
土木工事や葺、シートパイル打抜工事、
仮橋の組立解体工事などを手掛けていて、
現在は防潮堤や護岸の基礎工事など、主
に震災復旧工事を行っています。

今回は、工事部長の岡崎勝也さんを紹介
します。

岡崎さんは入社3年目で、現場の監督
や移動式クレーン車の操作などをしてい
ます。以前は違う会社に勤めていました
が、学生時代に土木を勉強していた岡崎
さんは、東日本大震災をきっかけに父の
会社への転職を考え、後継者として震災
復旧工事に携わりたいとの思いから入社
しました。

サクラ工業株式会社 柴田町大字下名生字上納200番地1
TEL 51-9261

平成24年2月設立。
土木工事一式、シートパ
イル打抜工事、仮橋の組
立解体工事、クレーン作
業などを手掛けている。
従業員15人。

員旅行などを企画しています。

休日は家族と過ごすことが多く、今一
番の楽しみは、4歳になるお子さんが自
転車に乗れるように教えることだそうで
す。

常に危険な作業を伴う仕事をしている
岡崎さん。「まだまだ力不足ですが父に
追い付くようがんばります」と話して
くれました。くれぐれもけがなどをせずこ
れからも安全第一を心掛け、子どもたち
の未来のために震災から少しでも早く復
興できるようがんばってください。

人口と世帯数
(平成29年4月1日現在)



38,015人
(前月比137人減)



19,001人
(前月比68人減)



19,014人
(前月比69人減)



15,457世帯
(前月比20世帯減)

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集
2 1
地域の「担」
担の「担」
担の「担」

2017年5月1日(667)号 発行/宮城県柴田町 編集/まちづくり政策課
〒989-1692 宮城県柴田郡柴田町船岡中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111
FAX 0224-55-4172 URL http://www.town.shibata.miyagi.jp/